

# 認証器に紐づいた検証可能なデジタル証明書



渡邊 健

川原 悠佑

水野 重弦

福田 岐弦



SKKN = SaKoKeN

## 早稲田大学の佐古研究室です！



プライバシーに配慮してモザイクを適用しております。



作ったプロダクト

**認証器に紐づいたVerifiable Credentialsの発行と提示！**



# 疑問

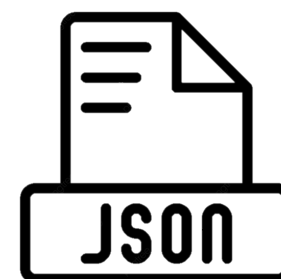
Verifiable  
Credentials(VC)  
って何だっけ...?



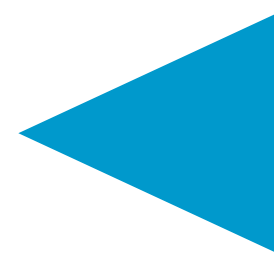


# 背景知識

VCとは、あなたの氏名、所属、住所などの情報を証明する、デジタル証明書です  
(ニュアンス👉)



VC



**Issuer**

パスキー太郎氏の所属する  
Zoozle社

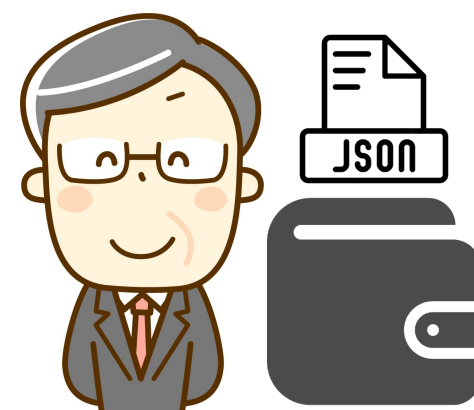
Zoozle



VC発行

**Holder**

VCを受け取ったパスキー太郎氏  
ウォレットに保管



会社の発行した部  
長の社員証VCだ！

VP提示

**Verifier**

機密データの入った扉。部長以外開けられない。

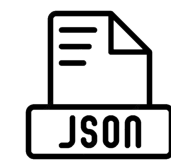


# 背景知識

## Issuer

パスキー太郎氏の所属する  
NVIDIA社

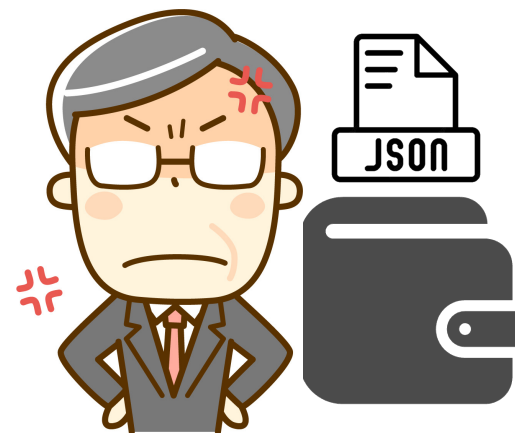
Zoozle



VC発行

## Holder

VCを受け取ったパスキー太郎氏  
ウォレットに保管



VP提示

## Verifier

機密データの入った扉。部長以外開けられない。



部長が脆弱なウォレットを  
使ってるらしい！

ハッキングが得意な新入社員Aさん

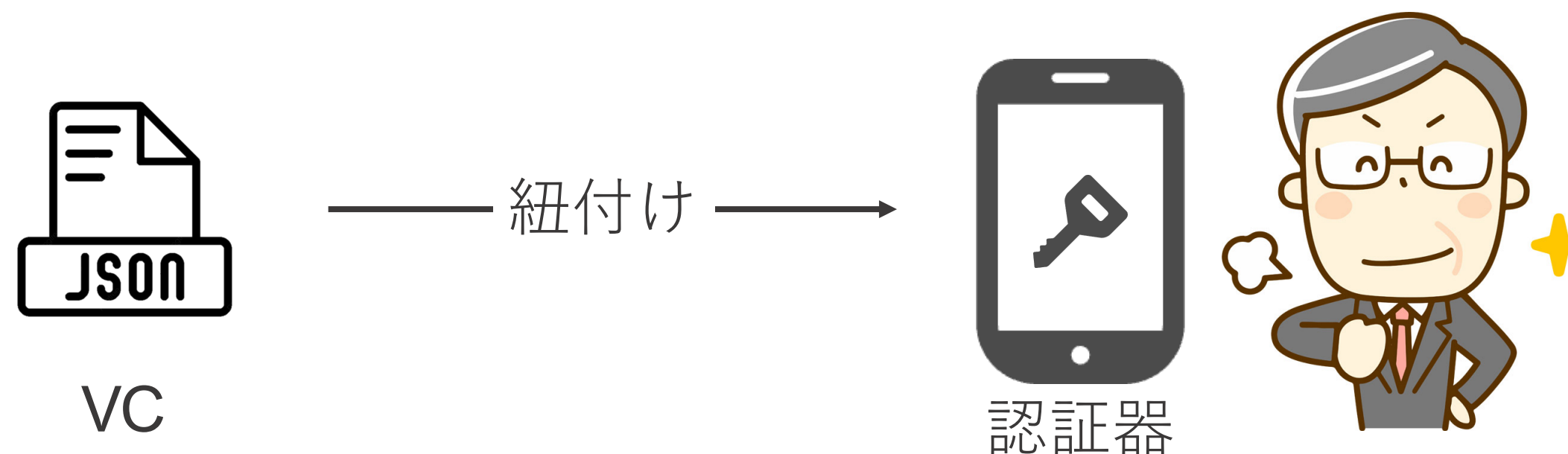


VP提示



## やりたいこと

FIDO keyを持つ人(部長)だけがVCを提示できるようにしたい！



信頼できるウォレットサービスだけでVCを扱えるようにしたい！

Zoozle



信頼

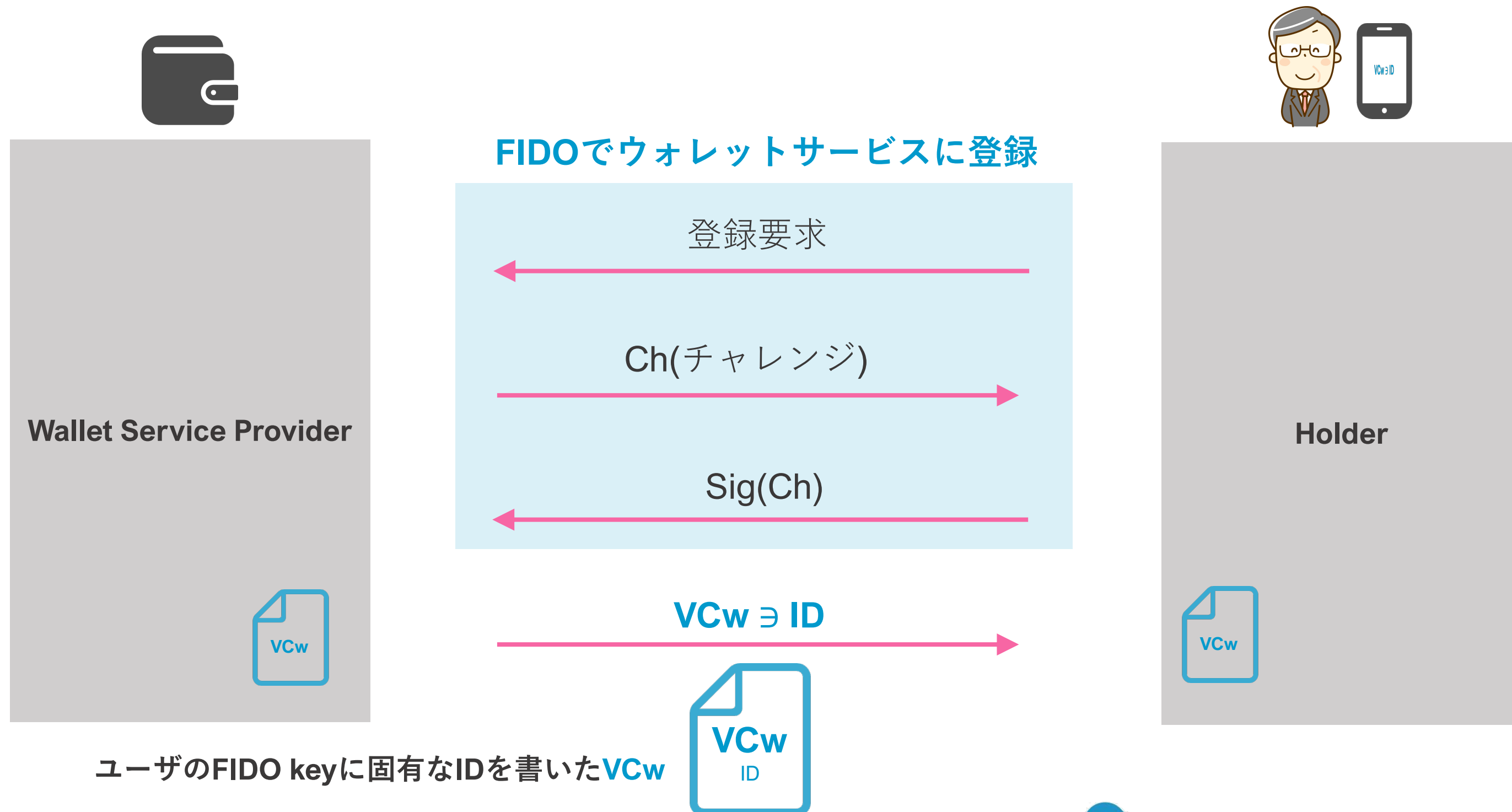


Zoozle



# プロトコル

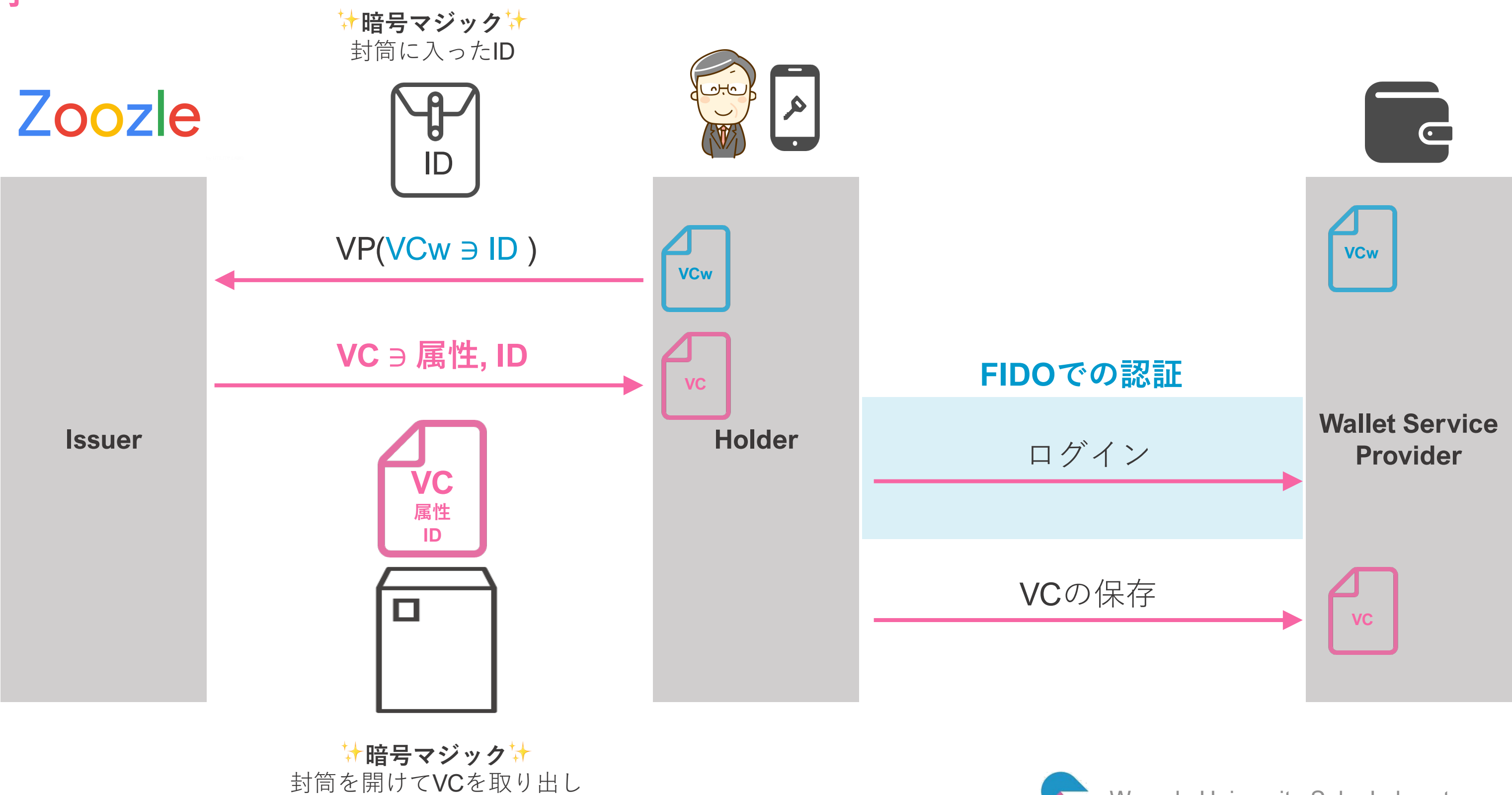
## ウォレットサービスへの登録





# プロトコル

## VCの発行



# プロトコル

## VCの提示



VCwを持っている  
(=FIDOで認証された)  
WalletからのVCだ！



Verifier

Holder

Wallet Service Provider

$VP(VCw \ni ID)$

VCwに書かれたID=VCに書かれたID  
のゼロ知識証明

$VP(VC \ni \text{属性}, ID)$

VCwとVCの両方を知らないと  
ドアを開けられない

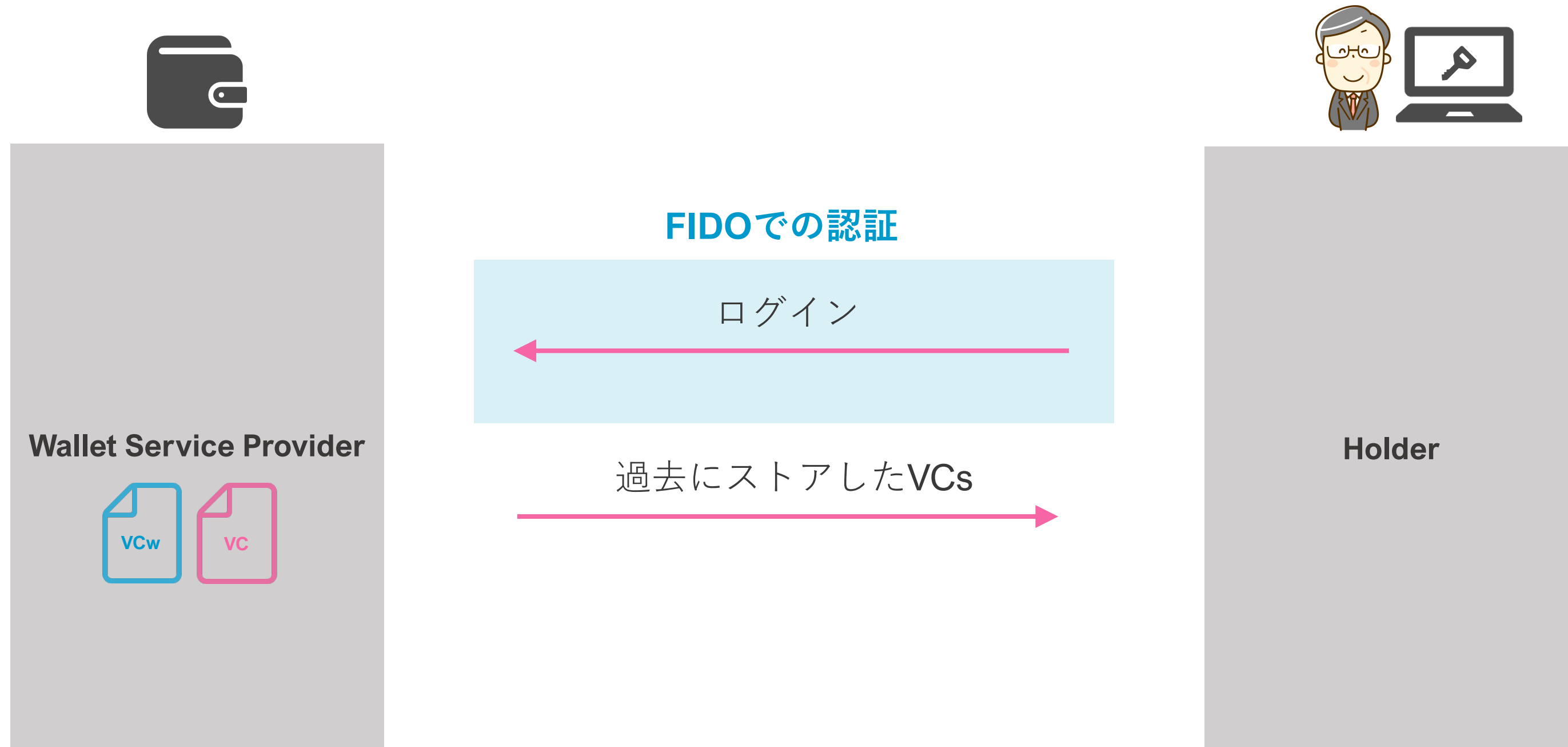
VCwとVCの2段階認証

VCの取り出し



# プロトコル

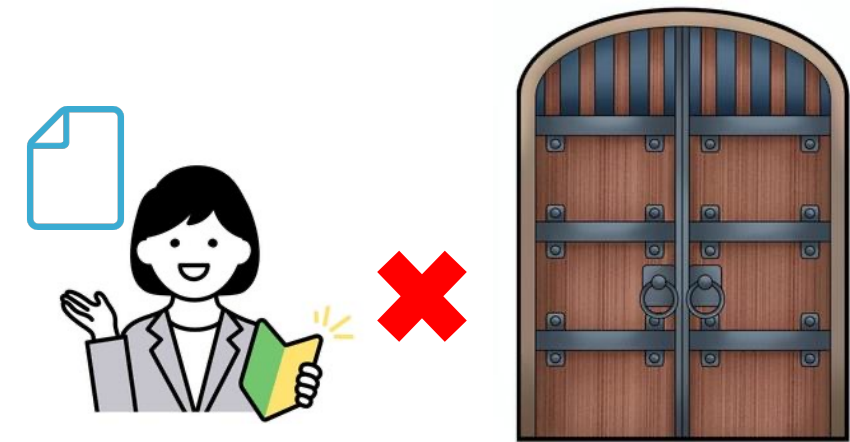
## バックアップ(端末の移行)



# 嬉しいポイント

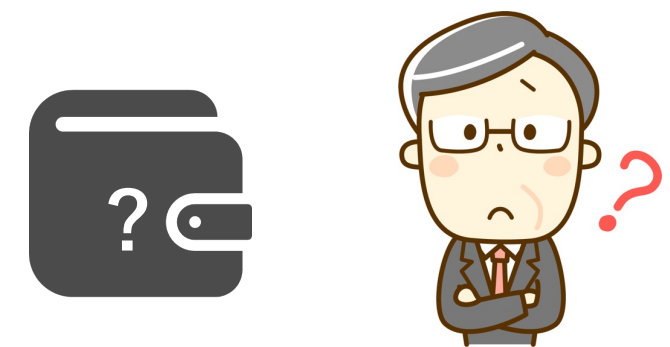
## 1. VCとFIDO keyを紐付けて発行、提示ができる

ハッキングの上手い新入社員がVCを知ってしまっても、  
VCwを知らなければドアを開けられない！  
=VCと認証器のバインディングができる



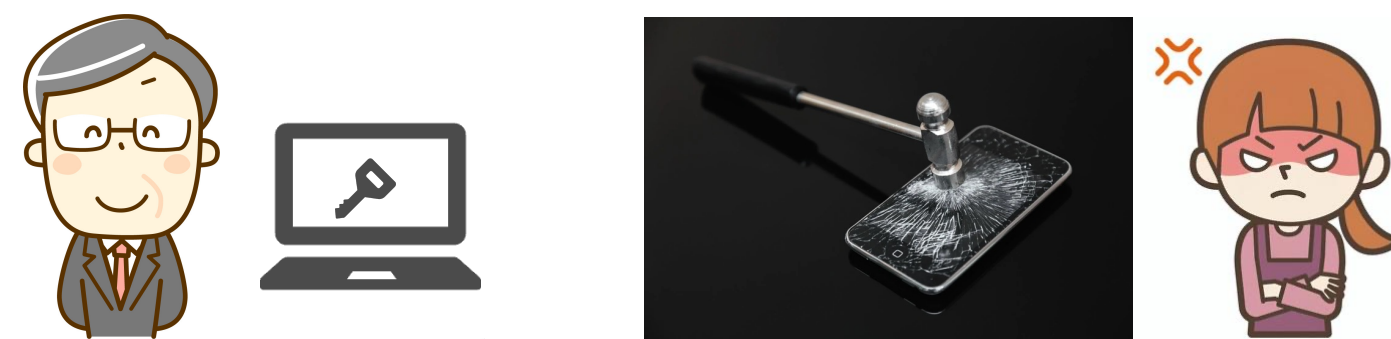
## 2. Issuer、Verifierが信頼したウォレットサービスだけ利用可能

部長が怪しいウォレットサービスを使っている場合、  
会社はVC発行、ドアやVP提示を拒否できる  
=ウォレットサービスのトラスト形成



## 3. FIDOを使ってVC, ウォレットのアカウントのバックアップが可能

部長がスマホ(認証器)を壊されても、パスキーを同期した別のデバイスでリカバリーできる



それでは

デモへ

